

はじめに

可能性全開！

夢と希望をはぐくむまちづくり

～ひとりひとりが主役 住みよい県央都市 あいら～

の実現を目指します。



本市は、2010年に始良市として誕生し、来年10年目を迎えます。この間、第1次始良市総合計画に定めた基本理念「県央の良さを活かした、県内一くらしやすいまちづくり」の実現を目指し、市としての一体感の醸成に努め、各種施策を展開してまいりました。

その結果、子育て世代も増加し、また企業の進出や雇用の創出による産業振興も図られ、県内でも唯一人口が増加している市として発展し、今もなお成長し続けています。

しかし一方では、少子高齢化の進展、安全・安心に対する関心の高まり、環境・エネルギー問題の顕在化、情報や経済のグローバル化など本市を取り巻く環境はめまぐるしく変化をしており、本市も更に大きく成長しなければならない時期にさしかかっております。

今般、本市が目指す将来の姿と、それを実現していくために総合的に取り組むべき施策の柱となる「第2次始良市総合計画」を策定し、まちづくりの基本理念には「可能性全開！夢と希望をはぐくむ まちづくり ～ひとりひとりが主役 住みよい県央都市 あいら～」を掲げました。また、前期基本計画の期間において、特に重点的、優先的に政策分野の枠を超えて取り組む施策を重点プロジェクトとして位置づけております。

県本土の中央に位置する本市は、豊かな自然と悠久の歴史を持ち、これまで育まれてきた文化と豊富な人材に恵まれるなど、多くの可能性やのびしろを秘めています。その可能性を十分に活かすために、くらしやすさをさらに高め、市民や事業者との協働を深化させ、可能性という名の種をまき、水をやり、そして育てていくまちづくりに取り組んでまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をくださいました市民の皆様、総合計画審議会委員ならびに関係各位に対しまして、心より感謝申し上げます。

2019年3月

始良市長 高橋 敏浩